

公募審査（採択）結果の公表

令和6年1月17日
 経済産業省商務・サービスグループ
 消費・流通政策課／物流企画室

事業名：令和5年度補正予算「物流効率化に向けた先進的な実証事業」に係る補助事業者（執行団体）の採択結果について

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格
TOPPAN株式会社	8010501050089	5,452,599,000

（提案事業者名）

- ①TOPPAN株式会社
 ②株式会社博報堂

※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

（審査委員属性）

- 大学教授
 大学教授
 大学教授

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
TOPPAN株式会社	81	67	65	213
AAA	47	75	58	180

提案事業者名	基礎項目 (事務局としての適格性)	本事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	本事業の関連分野に関する知見を有しているか。	コストパフォーマンスが優れているか。また、適正な積算が行われているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	補助事業終了後を含む管理・運営体制、計画が整理されているか。	その他 (再委託・外注比率、質上げ、ワークライフバランス)	合計
TOPPAN株式会社	適	55	44	44	24	22	24	213
AAA	適	45	36	40	18	20	21	180

（評価コメント）

提案事業者名	コメント
TOPPAN株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 補助事業の主旨、内容を的確に捉えており、それに対応した事業推進体制と運営方法に効率性と効果性を高める為の工夫が見られる点が評価される。 事業を受託し、補助金の審査業務を行う能力はあると思う。ただ、相対的に中小企業にどのようなニーズが存在するかに関し、説明が不十分だったかもしれない。 応募見込層へのターゲティングにDSP広告、リターゲティング広告の活用等、的確な応募者へのマッチングに工夫がみられる。公募設計、補助上下限設定、コンソーシアム形式の設定等務余件の整理に工夫がみられる。 物流問題に関する理解・知見を一定程度有していると評価できる。 事務局体制、審査過程が適切に考慮されている。
AAA	<ul style="list-style-type: none"> 物流2024問題に関し知識が豊かで、補助金審査の能力が高い。 補助事業が対象とする物流課題に対する理解と知見の深さにおいて、若干の不足が認められる。そのため、事業推進体制と運営方法についての工夫が浅い点が憂慮される。 本実証事業で目指す姿を設定し、それらの構成要素から選定基準・項目を設計しており、工夫されている。 物流問題およびその解決策に関する知見が十分とは言えない。 補助対象事業に対する理解度が十分とは言えず、実施体制に反映されているとはいえない。